

「事例の個人情報保護と倫理的配慮に基づいた記載」について

- 1) 患者および家族の患者番号 ID、氏名、イニシャル、愛称は記載しない。
- 2) 患者及び家族の人種、国籍、出生場所、出身地、現住所、職業歴、既往歴、家族歴、宗教歴、生活習慣・嗜好、家族構成員は、報告内容との関連性がある場合のみ記載する。記載範囲は最小限にとどめる。
- 3) 出生時期、入院期間等に関わる日付は、報告上必要な場合のみ記載し、記載範囲は個人が特定されないよう年月までとする。
- 4) 顔を含む全身を提示する際にはイラスト化する。顔の一部の疾患の場合は顔全体が分からないように部位のみの拡大写真とする。
- 5) 1)から4)の配慮をしても個人が特定される可能性があるため、公表に際しては患者または保護者または代理人から同意を得て、論文中に明記する。